

令和7年度公立学校教職員定期人事異動の概況

学校人事課

1 人事異動の基本的な方針

- (1) 全県的視野に立った広域交流に努める。
- (2) 各学校の課題解決を図る人事異動に努める。
- (3) 特色ある学校づくりのための人事配置に努める。
- (4) 男女バランス、年齢等の職員構成について考慮する。
- (5) へき地校への異動促進を図る。

2 定期人事異動の概況

(校種別内訳)

(単位：人、%)

校種	職員数	異動者数	異動率	(前年度)	R7.3.31退職	R7.4.1採用
小学校	5,339	1,320	24.7	23.5	223	264
中学校	2,801	687	24.5	23.4	149	164
高等学校	3,429	764	22.3	18.5	116	72
特別支援学校	1,412	338	23.9	20.2	37	46
合計	12,981	3,109	24.0	21.8	525	546

- (1) 公立学校本務教職員12,981人中、3,109人が異動し、異動率は24.0%（前年度21.8%）となっている。
- (2) 退職者は、小学校が223人、中学校が149人、高等学校が116人、特別支援学校が37人で合計525人である。（前年度は389人）
- (3) 学校管理職への昇任は、校長71人（女性11人）、教頭95人（女性24人）、合計166人（女性35人）である。

【参考】学校管理職〔教員〕への女性の任用状況等（登用）

※（ ）は女性の内数(人)

	登用			女性比率	
	校長	副校長 ・教頭	合計	R7	前年度
小学校	251(70)	240(64)	491(134)	27.3%	27.0%
中学校	115(11)	144(31)	259(42)	16.2%	15.1%
高等学校	59(3)	101(26)	160(29)	18.1%	18.8%
特別支援	17(3)	31(7)	48(10)	20.8%	22.9%
計	442(87)	516(128)	958(215)	22.4%	22.2%

全国との比較		
	県(R7)	全国(R6)
校長	19.7%	22.2%
教頭	24.8%	27.2%